

夜通し舞う伝統の神事 高千穂神楽 阿蘇、くじゅう高原の山並みで自然を感じ、 歴史薫る国宝「臼杵石仏」へ

抽選
企画

イヤホン
ガイド付

3泊4日

1日目 「うれしさに我はここにで舞い遊ぶ」 一夜限りの里人と神々の交わり

熊本空港から高千穂へ向かう途中熊本県上益城郡山都町大野に鎮座する弊立神社に立ち寄ります。「高千穂の夜神楽」は国の重要無形民俗文化財に指定され、天照大神が天岩戸にお隠れになったおり、岩戸の前で天鈿女命(あめのうずめのみこと)が舞ったのが始まりと伝えられます。高千穂では11月中旬から2月上旬にかけて秋の爽りへの感謝と翌年の豊稔を祈願し三十三番の神楽が各集落の神楽宿で夜通し舞い続けられます。この旅では、集落の神楽宿にお邪魔し、神様を神楽宿に迎え入れる「舞い込み」からたっぷりと観賞いたします。高千穂町で神楽について第一人者であり、御神職であります、田尻氏にご同行頂きます。



夜神楽の最初の神事 舞い込み

2日目 高千穂神社での神楽・高千穂の神話の里を訪ねる

2日目は高千穂神社の神楽を観賞します。神楽宿とはまた違った風情が味わえます。昼食は地元食材をたっぷり使った昼食を頂き、その後ガイドの案内で高千穂に伝わる神話の舞台、天岩戸神社・天安河原を訪ねます。夕食に蕎麦膳を頂き、再び高千穂神社での夜神楽を最後まで見学をいたします。(23:00終了予定)高千穂の神々は、山から降臨し里人と共に舞い遊び、別れを惜しんで帰られる神で、里人を守護する神でもあります。高千穂の神楽を心ゆくまで味わってください。



神楽宿の夜神楽

3日目 秋の阿蘇の山並み

高千穂での最後の朝、「国見が丘」に出かけます。気象条件が良ければ、雲海、日の出が見られるかもしれません。高千穂に別れを告げ、阿蘇の雄大な山並みをみながら、くじゅう高原へ向かいます。景観や草原の説明をガイドから受けた後、自然をテーマにしたホテル「レゾネイトくじゅう」に入ります。地底の恵みである豊富なミネラルを含んだ温泉をゆっくりと満喫してください。



くじゅう高原



ガイドの上好さん

4日目 国宝「臼杵石仏」で悠久の時の流れを感じる

最終日には磨崖仏として初めて国宝に指定された、「臼杵石仏」を訪ねます。平安時代から時の流れを見つめてきた、わが国を代表する石仏群をガイドと歩きます。昼食には臼杵藩の御用窯を臼杵焼として復活させた御主人の器に野菜中心のお料理を彩りよく装う奥さまのお料理をいただきます。食後は工房を見学いたします。高千穂の夜神楽をメインテーマに九州に伝わる神話・文化・自然・歴史を目にする旅は半分空港から帰路に就きます。



臼杵焼



国宝臼杵石仏



高千穂の夜神楽

旅行期間	2024年11月22日(金)~11月25日(月)	
旅行代金	2名様1室利用 (お一人様) ※1名様1室利用追加料金10,000円(3泊分)	183,000円 募集人員 18名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	【1・2泊目】グレイトフル高千穂(洋室) 【3泊目】レゾネイトクラブくじゅう(洋室)	

1	羽田空港発(09:30頃)→熊本空港着(11:30頃)→(専用バス)→弊立神社→宮崎島高千穂町へ→●民俗資料館見学→高千穂町にて夕食→ホテル着 チェックイン後、神楽宿にて夜神楽鑑賞 食事:朝○昼○夕○【グレイトフル高千穂(泊)】
2	●高千穂峡見学→高千穂神社にて神楽を鑑賞→地元の田舎料理の昼食→●天岩戸神社・天安河原見学→蕎麦御膳の夕食→●夜まで続く高千穂神社の神楽を鑑賞 食事:朝○昼○夕○【グレイトフル高千穂(泊)】
3	ホテル出発→大分県くじゅう高原へ(阿蘇の山々の風景を見ながら移動)→くじゅう高原の水で作ったお豆腐がメインの昼食→●くじゅう高原をガイドの案内で散策→ホテルレストランで洋食の夕食 食事:朝○昼○夕○【レゾネイトクラブくじゅう(泊)】
4	ホテル出発→大分県臼杵市へ→●ガイドの案内で臼杵石仏見学→昼食→●臼杵焼工房見学→大分空港発(17:00頃)→羽田空港着(19:00頃) 食事:朝○昼○夕○

★企画は抽選受付です。締切日:9月6日(金)、抽選結果は9月9日(月)以降順次ご連絡いたします
 ■添乗員/同行します ■食事/朝食3回、昼食3回、夕食3回
 ■交通機関/航空機(AANA、ソラシドエア)、貸切バス(予定運行会社/南阿蘇交通)、タクシー ■集合場所/羽田空港第2ターミナル(予定)
 ■ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。